

令和9年度

岩手県立大学大学院総合政策研究科

総合政策専攻

博士前期課程・博士後期課程

学生募集要項

第1次募集・第2次募集



地域に 未来に 多様なア－子を

岩手県立大学

Iwate Prefectural University

【目 次】

○ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
○ 博士前期課程	3
I 募集人員	
II 出願資格	
III 出願前の事前面談	
IV 出願資格審査	
V 出願手続等（出願書類等）	
VI 選抜方法	
VII 選抜の日時・試験場等	
VIII 研究教育領域及び担当教員	
○ 博士後期課程	11
I 募集人員	
II 出願資格	
III 出願前の事前面談	
IV 出願資格審査	
V 出願手続等（出願書類等）	
VI 選抜方法	
VII 選抜の日時・試験場等	
VIII 研究教育領域及び担当教員	
○ 博士前期課程・博士後期課程共通事項.....	17
I 出願手続等（インターネット出願等）	
II 受験上の注意事項	
III 合格発表	
IV 入学手続等	
V 個人成績提供の請求について	
VI 個人情報の取扱い	
VII 試験場案内	
○ 各種書類提出先・問合せ先	最終頁

総合政策研究科アドミッション・ポリシー

<博士前期課程>

【求める学生像】

総合政策研究科博士前期課程では、ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次のいずれかに該当する目的意識・意欲のある人を求めます。

- (1) 法律・行政・経済・経営や環境・地域社会に関する専門的知識の修得を目指す人
- (2) 公共政策や経営方針の策定や、その適切な実施・評価ができる専門性を修得したい人
- (3) NPO・NGOなどで活躍しながら、さらに幅広い見識を修得し、高度な専門職能を発揮したいと考えている人
- (4) 地域振興に関する調査研究を通じて、地域社会に貢献したい人
- (5) 社会人としての実践・実務経験と学問・理論体系を接続させることにより、さらなるステップアップを図りたい人

【選抜の基本方針】

総合政策研究科博士前期課程では、入学後の研究を中心とした学修への適性を見ることを各選抜区分に共通の方針としています。

「一般」「社会人」「外国人留学生」のいずれの区分においても、事前の面接（予備審査）によるもの、または「専門科目」のいずれかにより、それぞれの専門分野の基礎的知識の確認を行います。加えて研究計画初頭の書類評価および口頭試問により研究遂行能力の審査を行い、それらを併せて総合的に評価します。

<博士後期課程>

【求める学生像】

総合政策研究科博士後期課程では、ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次のいずれかに該当する目的意識・意欲のある人を求めます。

- (1) 現代の地域社会が直面する多様化、複雑化した諸課題の解決に向けて、深い学識と卓越した研究能力を武器にシンクタンク等で活躍する実践的研究者を目指す人
- (2) 行政・経営および環境・地域社会を対象とする政策系諸科学の分野を持つ大学、研究所等の研究機関における研究者を目指す人
- (3) 企業、自治体、NPO等からの社会人入学者については、行政・経営および環境・地域社会を対象とする政策系諸科学に関する高度の学識を持つ指導的実践者を目指す人

【選抜の基本方針】

総合政策研究科博士後期課程では、志願区分の別を問わずに「修士論文ならびにそれに準ずる業績の発表を含む面接」の結果および「修士論文とその要旨または修士論文に準ずる業績」「出願書類」を総合して判定を行います。

博士前期課程

○博士前期課程

I 募集人員

第1次募集：10名〔推薦（学内）・社会人・外国人留学生を含む〕

第2次募集：第1次募集の結果により11月中旬に本学ホームページにおいて発表します。

II 出願資格

1 一般

次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び令和9年3月末日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和9年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月末日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和9年3月末日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月末日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月末日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 次のいずれかに該当する者であって、本学大学院において審査の結果、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
 - ① 大学に3年以上在学した者及び令和9年3月末日までに在学期間が3年以上となる者
 - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び令和9年3月末日までに修了見込みの者
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び令和9年3月末日までに修了見込みの者
 - ④ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和9年3月末日までに修了見込みの者
- (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年4月1日現在で22歳に達している者

2 推薦（学内）

令和9年3月末日までに岩手県立大学総合政策学部を卒業見込みで、学業成績が極めて優れていて、学部長からの推薦が得られた者、かつ、入学を確約できる者

3 社会人

志願区分「一般」の出願資格に該当する者で、企業、官公庁、教育機関、研究機関、又はその他各種団体等に就任して2年以上の在職又は活動の経験（通算可）を有し、24歳に達している者

4 外国人留学生

日本国籍を有しない者（日本国永住者を除く。）で、志願区分「一般」の出願資格の(1)から(9)まで((9)の①を除く。)のいずれかに該当する者

※留意事項

志願区分「一般」の出願資格(9)又は(10)に該当することにより出願しようとする者（当該出願資格に該当し「社会人」又は「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。以下同じ。）は、事前に資格審査を受けなければなりません。（詳しくは、6ページの『IV 出願資格審査』を見てください。）

志願区分「一般」の出願資格(9)（当該出願資格に該当し「社会人」又は「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。）の出願資格審査基準は、以下のとおりです。

- 1 大学在学期間が、令和9年3月末日までに3年間に達すること。なお、休学期間は在学期間に含まれません。
- 2 次の2つの条件のうち、いずれかに該当すること。
 - (1) 大学教育修了までの学校教育の課程が15年である場合
当該教育機関において定める卒業要件単位数をすべて修得し、又は令和9年3月末日までに修得見込みであり、修得単位数又は修得見込み単位数の3分の2以上が点数評価に換算し100分の80点以上の成績を得た者
 - (2) 大学教育修了までの学校教育の課程が16年である場合
当該教育機関において定める卒業要件単位数の10分の9以上を修得し、又は令和9年3月末日までに修得見込みであり、修得単位数又は修得見込み単位数の3分の2以上が点数評価に換算し100分の80点以上の成績を得た者

(注)

- (1) 入学試験合格後に、1の在学期間を満たさない場合並びに2に定める所定の単位を得られない場合、又は2に定める成績を満たさない場合には、入学の許可を取り消します。
- (2) 本出願資格により入学する場合は、学部学生の身分を有することはできず、学部を退学して大学院に入学することになります。従って、大学の学部卒業を要件としている各種の資格試験は、受験できなくなります。

III 出願前の事前面談

すべての出願予定者において、入学後の指導体制構築のため、希望する研究等について、志望する分野の教員に問い合わせのうえ、下記期日までに面談を受けることが強く推奨されます。

第1次募集：令和8年6月5日(金)まで

第2次募集：令和8年12月18日(金)まで

教員については、10ページの「担当教員及び研究指導分野」を参照したうえで、あらかじめ総合政策研究科入試グループ(ss_graexam@ml.iwate-pu.ac.jp)または教育支援室入試グループ(裏表紙参照)まで問い合わせてください。

IV 出願資格審査

志願区分「一般」の出願資格(9)又は(10)に該当することにより出願しようとする者(当該出願資格に該当し「社会人」又は「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。)は、事前に資格審査を受けなければなりません。

審査は書類及び面接で行います。審査を受けようとする者は、必ず下記の本学入試グループに詳細を問い合わせてください。

なお審査に必要な以下の書類を郵送(書留速達)により期間内に提出してください。(封筒表面に「総合政策研究科博士前期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書き、一般・外国人留学生の別を明記してください。)

1 提出書類

- (1) 出願資格審査申請書(本学所定)
- (2) A票 履歴書(本学所定)
- (3) B票 研究計画書(本学所定)(志願区分「一般」または「外国人留学生」で出願しようとする者に限る。)
- (4) C票 業績レポート・研究計画書(本学所定)(志願区分「社会人」で出願しようとする者に限る。)
- (5) 成績証明書(出身学校所定)
- (6) 卒業論文またはそれに代わるもの(志願区分「一般」で出願しようとする者に限る。)
- (7) 卒業・修了(見込)証明書(出身学校所定)(ただし、出願資格1の(9)(①を除く)及び(10)該当者に限る。)
- (8) 在学(期間)証明書(出身学校所定)(ただし、出願資格1の(9)の①該当者に限る。)
- (9) 本人のあて先記入の角形2号封筒

(※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼付のこと)

2 提出期間等

(1) 提出期間

第1次募集：令和8年5月29日(金)から令和8年6月2日(火)まで【午後4時必着】

第2次募集：令和8年12月4日(金)から令和8年12月8日(火)まで【午後4時必着】

(上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。)

ただし、上記出願期間最終日の午後4時を過ぎて到着したものでも、第1次募集の場合は令和8年5月31日(日)まで、第2次募集の場合は令和8年12月6日(日)までの消印があり、かつ、国内郵便で書留速達郵便のものに限り受理します。

(2) 出願資格認定結果の通知

出願資格認定結果は、提出書類とともに下記期日に郵送で本人あてに通知します。

第1次募集：令和8年6月9日(火)

第2次募集：令和9年1月12日(火)

なお、認定された者は、所定の期間内に出願手続きをしてください。

(3) 提出先

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

V 出願手続等

1 インターネット出願について

岩手県立大学への出願方法は、インターネット出願です。18 ページの手順により、手続きを行ってください。なお、必要書類等の詳細についてはこのページの「4 出願書類」で確認のうえ、不備のないように出願してください。

2 出願期間

第1次募集：令和8年6月22日(月)から令和8年6月25日(木)まで【午後4時必着】

第2次募集：令和9年1月19日(火)から令和9年1月22日(金)まで【午後4時必着】

(上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。)

ただし、上記出願期間最終日の午後4時を過ぎて到着したものでも、第1次募集の場合は令和8年6月23日(火)まで、第2次募集の場合は令和9年1月20日(水)までの消印があり、かつ、国内郵便で書留速達郵便のものに限り受理します。

3 出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

4 出願書類

出 願 書 類	一 般	(学 内 推 薦	社 会 人	留 外 学 国 生 人	摘 要
志願票	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料 (30,000円) の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。 必要事項を漏れなく入力してください。
写真票	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。 鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。
A票 履歴書	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を漏れなく記入してください。
成績証明書	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格に該当する出身大学の学長(学部長)又は出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、成績証明書の成績欄に編入学等により認定されている科目がある場合は、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。
B票 研究計画書	○	○		○	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を漏れなく記入してください。
C票 業績レポート・研究計画書			○		<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を漏れなく記入してください。
卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学(出身学校)所定のを提出してください。(入学年月日が記載されているもの)
学士の学位授与(見込)証明書等	△		△	△	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格1の(2)(6)(当該出願資格に該当し「社会人」又は「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。)で出願する者が提出してください。 学位授与機構が発行する学士の学位授与(見込)証明書若しくは、短期大学長又は、高等専門学校長の発行する学位授与申請(予定)証明書を提出してください。
教育職員免許状授与証明書	△		△	△	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格1の(8)(当該出願資格に該当し「社会人」又は「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。)で出願する者で出願資格に該当する教育職員免許状を受けている者のみ提出してください。

出願書類	一般	推薦 (学内)	社会人	留外国人 留学生	摘要
D票 推薦書 (社会人用)			△		・ 現職場の所属長等が作成し、厳封したものを提出してください。(任意提出)
E票 推薦書 (学内)		○			・ 本学所定の様式により、学部長が作成し、厳封されたものを提出してください。
住民票の写し又は住民票記載事項証明書	△	△	△	○	・ 外国籍を有するものは、市区町村長の発行する住民票の写し又は住民票記載事項証明書(在留資格の記載があるもの)を提出してください。なお、市区町村発行の住民票の写し又は住民票記載事項証明書が提出できない場合には、それに代わるもの(旅券・査証等の写し)を提出してください。
在学(期間)証明書	△		△		・ 出願資格1の(9)の①(当該出願資格に該当し、「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。)で出願する者が提出してください。
出願書類提出用宛名シート	○	○	○	○	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。(志願票を印刷すると、同時に印刷されます。) ・ 市販の角形2号封筒を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、表面に「出願書類提出用宛名シート」を剥がれないように全面のり付けで貼付して郵送、提出してください。
※ △については、該当する者が提出してください。 ※ 各種証明書等が旧姓で発行されている場合、氏名変更を証明する旧姓と新姓が併記された公的な書類(戸籍抄本や戸籍個人事項証明書、旧姓が併記された運転免許証やマイナンバーカードの写し等)を提出してください。 ※ 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。翻訳は本人でもかまいませんが、翻訳者が署名のうえ、その連絡先(電話番号)を記入してください。					

- 上記書類を、「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けた「角形2号封筒」に入れ、提出してください。

5 出願書類の提出方法・受験票の印刷

20 ページを参照し、出願書類の提出及び受験票の印刷を行ってください。

VI 選抜方法

1 一般

入学者の選抜は、専門科目^(注)、口頭試問の結果及び出願書類等を総合して判定します。(専門科目は、受験者が希望する研究テーマ、関連するテーマの問題を課します。)

2 推薦(学内)

入学者の選抜は、口頭試問の結果及び出願書類等を総合して判定します。

3 社会人

入学者の選抜は、専門科目^(注)、口頭試問の結果及び出願書類等を総合して判定します。(専門科目は、受験者が希望する研究テーマ、関連するテーマの問題を課します。)

4 外国人留学生

入学者の選抜は、専門科目^(注)、口頭試問の結果及び出願書類等を総合して判定します。(専門科目は、受験者が希望する研究テーマ、関連するテーマの問題を課します。)

(注) 事前面談により受入承諾を認められた場合は、受入承諾書及び研究計画書をもって専門科目として代替され、専門科目の受験を免除します。

VII 選抜の日時・試験場等

1 選抜日時

第1次募集：令和8年7月11日（土）

第2次募集：令和9年2月18日（木）

一般

試験区分	時 間
専門科目	10：00～12：00
口頭試問	13：00～
受付開始8:30	受験者入室時刻9:30、12:45

推薦（学内）

試験区分	時 間
口頭試問	10：00～
受付開始8:30	受験者入室時刻9:30

社会人

試験区分	時 間
専門科目	10：00～12：00
口頭試問	13：00～
受付開始8:30	受験者入室時刻9:30、12：45

外国人留学生

試験区分	時 間
専門科目	10：00～12：00
口頭試問	13：00～
受付開始8:30	受験者入室時刻9:30、12:45

※ 各区分の口頭試問の時間は一部午前中に変更されることがあります。
変更については必要に応じて別途連絡します。

2 試験場

岩手県立大学

案内図（25 ページ）を参照してください。

3 受験上の注意事項

21 ページに記載の受験上の注意事項及び不正行為に留意して受験してください。

VIII 担当教員及び研究指導分野

担当教員	研究指導分野
教授 泉 桂子 (イズミ・ケイコ)	森林計画学、森林政策学、流域環境保全のための方策
教授 宇佐美 誠史 (ウサミ・セイジ)	交通計画、都市計画
教授 蒲 敏哉 (カバ・トシヤ)	気候変動政策の国際比較、環境ジャーナリズム
教授 窪 幸治 (クボ・コウジ)	民法、消費者法
教授 倉原 宗孝 (クラハラ・ムネタカ)	まちづくり、居住環境整備、コミュニティデザイン
教授 小井田 伸雄 (コイダ・ノブオ)	ミクロ経済学、ゲーム理論、意思決定理論
教授 近藤 信一 (コンドウ・シンイチ)	産業調査研究、企業研究、地域における中小企業の活動
教授 斎藤 千加子 (サイトウ・チカコ)	公法学、行政法学、フランス公法史
教授 佐野 嘉彦 (サノ・ヨシヒコ)	気候変動、自然地理学(気象・気候学)、都市気候、温暖化対策
教授 島田 直明 (シマダ・ナオアキ)	植生学、景観生態学、里山の植生や植物と人との関わり
教授 高嶋 裕一 (タカシマ・ユウイチ)	様々な公共政策の分析、公益事業(インフラと公共料金含む)と規制の経済学
教授 辻 盛生 (ツジ・モリオ)	水環境学、環境生態工学、水辺植生の諸機能の評価と活用
教授 Tee Kian Heng (ティー・キャンヘン)	計量経済学、金融政策、ファイナンス
教授 新田 義修 (ニッタ・ヨシノブ)	農地集積と新規参入者の育成条件、農業経営学
教授 堀籠 義裕 (ホリゴメ・ヨシヒロ)	数量的調査分析手法を用いた公共政策の分析
教授 村木 尚文 (ムラキ・ナオフミ)	函数解析学と数理物理学の周辺
教授 山本 健 (ヤマモト・タケシ)	コーポレート・ファイナンス/ガバナンスの実証研究、経営財務
教授 吉木 岳哉 (ヨシキ・タケヤ)	自然地理学、地形学、自然環境の歴史
准教授 伊藤 浩紀 (イトウ・ヒロキ)	商法、金融商品取引法、金融監督規制、会社法
准教授 上原 史子 (ウエハラ・フミコ)	平和学・地域(経済)統合・気候変動・資源エネルギーの観点から国際安全保障情勢分析(EU・NATO等欧州国際関係を含む)
准教授 桑原 尚子 (クワハラ・ナオコ)	国際協力論、開発法学(法分野の国際協力)、イスラーム圏の法と社会
准教授 高坂 紀広 (コウサカ・ノリヒロ)	会計学、財務会計論、会計測定論
准教授 島田 悦作 (シマダ・エツサク)	財政学、地方財政論、地域経済学、農業経済学、競争政策論
准教授 杉谷 和哉 (スギタニ・カズヤ)	エビデンスに基づく政策形成、政策過程論、政治理論
准教授 杉安 和也 (スギヤス・カズヤ)	都市・地域防災、災害復興、災害に強いまちづくり
准教授 鈴木 伸生 (スズキ・ノブオ)	計量社会学、社会ネットワーク論、社会関係資本論 ※令和8年度不在
准教授 鈴木 正貴 (スズキ・マサキ)	農業土木学、農村生態系の保全を目的とした工法および手法
准教授 徐 侖希 (ソ・ユンヒ)	労働法、韓国の労働政策 ※令和8年度不在
准教授 千國 亮介 (チクニ・リョウスケ)	憲法学
准教授 平井 勇介 (ヒライ・ユウスケ)	村落社会学、環境社会学
准教授 三好 純矢 (ミヨシ・ジュンヤ)	マーケティング論
准教授 役重 眞喜子 (ヤクシゲ・マキコ)	行政学、地方自治論、市民協働論、ローカルガバナンス
講師 伊藤 徳子 (イトウ・ノリコ)	刑事法(刑事訴訟法・刑法)、捜索・押収、プライバシー論
講師 大和田 悠太 (オオワダ・ユウタ)	政治学、日本政治、比較政治、市民社会論(特にNPO、生協)
講師 櫻井 麗賀 (サクライ・レイカ)	動物行動学、保全生物学
講師 佐藤 周平 (サトウ・シュウヘイ)	農村社会学
講師 中坊 勇太 (ナカボウ・ユウタ)	マクロ経済学、経済成長論、行動経済学

※詳しくは研究科案内、ホームページをご覧ください

博士後期課程

○博士後期課程

I 募集人員

第1次募集：3名（社会人・外国人留学生を含む）

第2次募集：第1次募集の結果により11月中旬に本学ホームページにおいて発表します。

II 出願資格

1 一般

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和9年3月末日までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を取得した者及び令和9年3月末日までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月末日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月末日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下、「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校又は第4号の指定を受けた教育施設の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年4月1日現在で24歳に達している者

2 社会人

志願区分「一般」の出願資格に該当する者で、企業、官公庁、教育機関、研究機関又はその他各種団体等に出願時点で2年以上の在職又は活動経験（通算可）を有し、26歳に達している者

3 外国人留学生

日本国籍を有しない者（日本国永住者を除く）で、志願区分「一般」の出願資格の(1)から(7)までのいずれかに該当する者

III 出願前の事前面談

すべての出願予定者において、入学後の指導体制構築のため、希望する研究等について、志望する分野の教員に問い合わせのうえ、下記期日までに面談を受けることが必須です。

第1次募集：令和8年6月5日(金)まで

第2次募集：令和8年12月18日(金)まで

教員については、16ページの「担当教員及び研究指導分野」を参照したうえで、あらかじめ総合政策研究科入試グループ（ss_graexam@mli.wate-pu.ac.jp）または教育支援室入試グループ（裏表紙参照）まで問い合わせてください。

IV 出願資格審査

志願区分「一般」の出願資格(7)又は(8)に該当することにより出願しようとする者(当該出願資格に該当し「社会人」「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。以下同じ。)は、事前に資格審査を受けなければなりません。審査は書類及び面接によって行います。審査を受けようとする者は、必ず下記の本学入試グループあてに詳細を問い合わせてください。

なお審査に必要な以下の書類を郵送(書留速達)により期間内に提出してください。(封筒表面に「総合政策研究科博士前期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書き、一般・外国人留学生の別を明記してください。)

出願資格1の(7)で出願しようとする者(当該出願資格に該当し「社会人」「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。)	出願資格1の(8)で出願しようとする者(当該出願資格に該当し「社会人」の志願区分で出願しようとする者を含む。)
① 出願資格審査申請書(本学所定) ② A票 履歴書 ③ 成績証明書(本学所定) ④ 卒業(修了)証明書(出身学校所定) ⑤ B票 研究計画書(本学所定)(志願区分「一般」「外国人留学生」で出願しようとする者に限る。) ⑥ C票 業績レポート・研究計画書(本学所定)(志願区分「社会人」で出願しようとする者に限る。) ⑦ 大学又は研究所等において2年以上研究に従事した証明書 ⑧ 大学又は研究所等において行った研究の要旨 ⑨ 本人のあて先記入の角形2号封筒 (※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼付のこと)	① 出願資格審査申請書(本学所定) ② A票 履歴書 ③ 成績証明書(出身学校所定) ④ 卒業(修了)証明書(出身学校所定) ⑤ B票 研究計画書(本学所定)(志願区分「一般」で出願しようとする者に限る。) ⑥ C票 業績レポート・研究計画書(本学所定)(志願区分「社会人」で出願しようとする者に限る。) ⑦ 本人のあて先記入の角形2号封筒 (※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼付のこと)

2 提出期間等

(1) 提出期間

第1次募集：令和8年5月29日(金)から令和8年6月2日(火)まで【午後4時必着】

第2次募集：令和8年12月4日(金)から令和8年12月8日(火)まで【午後4時必着】

(上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。)

ただし、上記出願期間最終日の午後4時を過ぎて到着したものでも、国内郵便で第1次募集の場合は令和8年5月31日(日)まで、第2次募集の場合は令和8年12月6日(水)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

(2) 出願資格認定結果の通知

出願資格認定結果は、提出書類とともに下記期日に郵送で本人あてに通知します。

第1次募集：令和8年6月9日(火)

第2次募集：令和9年1月12日(火)

なお、認定された者は、所定の期間内に願手続きをしてください。

(3) 提出先

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

V 出願手続等

1 インターネット出願について

岩手県立大学への出願方法は、インターネット出願です **18 ページの手順**により、手続きを行ってください。なお、必要書類等の詳細についてはこのページの「**4 出願書類**」で確認のうえ、不備のないように出願してください。

2 出願期間

第1次募集：令和8年6月22日(月)から令和8年6月25日(木)まで【午後4時必着】

第2次募集：令和9年1月19日(火)から令和9年1月22日(金)まで【午後4時必着】

(上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください。)

ただし、上記出願期間最終日の午後4時を過ぎて到着したのも、国内郵便で第1次募集の場合は令和8年6月23日(火)まで、第2次募集の場合は令和9年1月20日(水)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

3 出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

4 出願書類

出 願 書 類	一 般	社 会 人	留 外 学 生 人	摘 要
志願票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料(30,000円)の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。 必要事項を漏れなく入力してください。
写真票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。 鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。
A票 履歴書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を漏れなく記入してください。
成績証明書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格に該当する出身大学の学長(大学院研究科長)又は出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、成績証明書の成績欄に編入学等により認定されている科目がある場合は、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。
B票 研究計画書	○		○	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を漏れなく記入してください。
C票 業績レポート・研究計画書		○		<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を漏れなく記入してください。
修士課程の修了(見込)証明書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学(出身学校)所定のを提出してください。(入学年月日が記載されているもの)
修士の学位授与(見込)証明書	△	△	△	<ul style="list-style-type: none"> 学位授与機構が発行する修士の学位授与(見込)証明書を提出してください。 ※ 上記の修了証明書を提出した場合は、不要です。
卒業(修了)証明書	△	△	△	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格1の(7)、(8)(当該出願資格に該当し「社会人」「外国人留学生」の志願区分で出願しようとする者を含む。)で出願する者は提出してください。 出身大学(出身学校)所定のを提出してください。(入学年月日が記載されているもの)
修士論文とその要旨	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 修士論文(コピー可)とその要旨を提出してください。ただし、修士論文がない場合は、修士論文に準じる業績を示すものを提出してください。

出願書類	一般	社会人	留外国生	摘要
D票 推薦書		△		・ 本学所定の様式により、現職場の所属長等が作成し、厳封したものを提出してください。(任意提出)
住民票の写し又は住民票記載事項証明書	△	△	○	・ 外国籍を有するものは、市区町村長の発行する住民票の写し又は住民票記載事項証明書(在留資格の記載があるもの)を提出してください。なお、市区町村発行の住民票の写し又は住民票記載事項証明書が提出できない場合には、それに代わるもの(旅券・査証等の写し)を提出してください。
出願書類提出用宛名シート	○	○	○	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。(志願票を印刷すると、同時に印刷されます。) ・ 市販の角形2号封筒を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、表面に「出願書類提出用宛名シート」を剥がれないように全面のり付けで貼付して郵送、提出してください。
※ △については、該当する者が提出してください。 ※ 各種証明書等が旧姓で発行されている場合、氏名変更を証明する旧姓と新姓が併記された公的な書類(戸籍抄本や戸籍個人事項証明書、旧姓が併記された運転免許証やマイナンバーカードの写し等)を提出してください。 ※ 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。翻訳は本人でもかまいませんが、翻訳者が署名のうえ、その連絡先(電話番号)を記入してください。				

- 上記書類を、「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けた「角形2号封筒」に入れ、提出してください。

5 出願書類の提出方法・受験票の印刷

20 ページを参照し、出願書類の提出及び受験票の印刷を行ってください。

VI 選抜方法

入学者の選抜は、口頭試問の結果及び修士論文とその要旨、あるいは修士論文に準じる業績を示すもの及び出願書類を総合して判定します。

(口頭試問は、修士論文あるいは修士論文に準じる業績の発表を含みます。)

VII 選抜の日時・試験場等

1 選抜日時

第1次募集：令和8年7月11日(土)

第2次募集：令和9年2月18日(木)

※ 試験時間は、別途通知します。

2 試験場

岩手県立大学

案内図(25ページ)を参照してください。

3 受験上の注意事項

21 ページに記載の受験上の注意事項及び不正行為に留意して受験してください。

VIII 担当教員及び研究指導分野

担当教員	研究指導分野
教授 泉 桂子 (イズミ・ケイコ)	森林計画学、森林政策学、流域環境保全のための方策
教授 宇佐美 誠史 (ウサミ・セイジ)	交通計画、都市計画
教授 蒲 敏哉 (カバ・トシヤ)	気候変動政策の国際比較、環境ジャーナリズム
教授 窪 幸治 (クボ・コウジ)	民法、消費者法
教授 倉原 宗孝 (クラハラ・ムネタカ)	まちづくり、居住環境整備、コミュニティデザイン
教授 小井田 伸雄 (コイダ・ノブオ)	ミクロ経済学、ゲーム理論、意思決定理論
教授 近藤 信一 (コンドウ・シンイチ)	産業調査研究、企業研究、地域における中小企業の活動
教授 斎藤 千加子 (サイトウ・チカコ)	公法学、行政法学、フランス公法史
教授 佐野 嘉彦 (サノ・ヨシヒコ)	気候変動、自然地理学(気象・気候学)、都市気候、温暖化対策
教授 島田 直明 (シマダ・ナオアキ)	植生学、景観生態学、里山の植生や植物と人との関わり
教授 高嶋 裕一 (タカシマ・ユウイチ)	様々な公共政策の分析、公益事業(インフラと公共料金含む)と規制の経済学
教授 辻 盛生 (ツジ・モリオ)	水環境学、環境生態工学、水辺植生の諸機能の評価と活用
教授 Tee Kian Heng (ティー・キャンヘーン)	計量経済学、金融政策、ファイナンス
教授 新田 義修 (ニッタ・ヨシノブ)	農地集積と新規参入者の育成条件、農業経営学
教授 堀籠 義裕 (ホリゴメ・ヨシヒロ)	数量的調査分析手法を用いた公共政策の分析
教授 村木 尚文 (ムラキ・ナオフミ)	函数解析学と数理物理学の周辺
教授 山本 健 (ヤマモト・タケシ)	コーポレート・ファイナンス/ガバナンスの実証研究、経営財務
教授 吉木 岳哉 (ヨシキ・タケヤ)	自然地理学、地形学、自然環境の歴史
准教授 伊藤 浩紀 (イトウ・ヒロキ)	商法、金融商品取引法、金融監督規制、会社法
准教授 上原 史子 (ウエハラ・フミコ)	平和学・地域(経済)統合・気候変動・資源エネルギーの観点から国際安全保障情勢分析(EU・NATO等欧州国際関係を含む)
准教授 桑原 尚子 (クワハラ・ナオコ)	国際協力論、開発法学(法分野の国際協力)、イスラーム圏の法と社会
准教授 高坂 紀広 (コウサカ・ノリヒロ)	会計学、財務会計論、会計測定論
准教授 島田 悦作 (シマダ・エツサク)	財政学、地方財政論、地域経済学、農業経済学、競争政策論
准教授 杉谷 和哉 (スギタニ・カズヤ)	エビデンスに基づく政策形成、政策過程論、政治理論
准教授 杉安 和也 (スギヤス・カズヤ)	都市・地域防災、災害復興、災害に強いまちづくり
准教授 鈴木 伸生 (スズキ・ノブオ)	計量社会学、社会ネットワーク論、社会関係資本論 ※令和8年度不在
准教授 鈴木 正貴 (スズキ・マサキ)	農業土木学、農村生態系の保全を目的とした工法および手法
准教授 徐 侖希 (ソ・ユンヒ)	労働法、韓国の労働政策 ※令和8年度不在
准教授 千國 亮介 (チクニ・リョウスケ)	憲法学
准教授 平井 勇介 (ヒライ・ユウスケ)	村落社会学、環境社会学
准教授 三好 純矢 (ミヨシ・ジュンヤ)	マーケティング論
准教授 役重 眞喜子 (ヤクシゲ・マキコ)	行政学、地方自治論、市民協働論、ローカルガバナンス
講師 伊藤 徳子 (イトウ・ノリコ)	刑事法(刑事訴訟法・刑法)、捜索・押収、プライバシー論
講師 大和田 悠太 (オオワダ・ユウタ)	政治学、日本政治、比較政治、市民社会論(特にNPO、生協)
講師 櫻井 麗賀 (サクライ・レイカ)	動物行動学、保全生物学
講師 佐藤 周平 (サトウ・シュウヘイ)	農村社会学
講師 中坊 勇太 (ナカボウ・ユウタ)	マクロ経済学、経済成長論、行動経済学

※詳しくは研究科案内、ホームページをご覧ください。

博士前期課程・博士後期課程 共通事項

○博士前期課程・博士後期課程共通事項

I 出願手続等

1 インターネット出願について

岩手県立大学への出願方法は、インターネット出願です。出願完了までの流れ、出願登録及び入学検定料の支払いについては、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。なお、必要書類等の詳細については博士前期課程は7～8ページ、博士後期課程は14～15ページで確認のうえ、不備のないように出願してください。

① 出願書類を準備	インターネット出願の前に準備してください。
② インターネット出願登録期間 (入学検定料の支払期限) 【入学検定料】 30,000円	<p>第1次募集：令和8年6月8日(月)～6月25日(木) 第2次募集：令和9年1月5日(火)～1月22日(金)</p> <p>※ 検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 検定料を支払ったが出願しなかった場合 (イ) 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を二重に支払った場合</p> <p>上記(ア)～(ウ)のいずれかに該当する場合は、必ず教育支援室入試グループまで連絡してください。なお、返還の際には、領収書(証)等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。</p>
③ 出願期間 (出願書類提出期限)	<p>第1次募集：令和8年6月22日(月)～6月25日(木)【午後4時必着】 第2次募集：令和9年1月19日(火)～1月22日(金)【午後4時必着】</p> <p>上記期間を過ぎて到着したものは受理しません。 ただし、第1次募集においては令和8年6月23日(火)まで、第2次募集においては令和9年1月20日(水)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。</p>
④ 試験日	<p>第1次募集：令和8年7月11日(土) 第2次募集：令和9年2月18日(木)</p>
⑤ 合格発表日	<p>第1次募集：令和8年7月22日(水) 午後1時(予定) 第2次募集：令和9年3月1日(月) 午後1時(予定)</p>
⑥ 入学手続期間	<p>第1次募集：令和8年10月1日(木)～令和8年10月6日(火) 第2次募集：令和9年3月3日(水)～令和9年3月10日(水)</p>

2 出願に係る事前準備

インターネット出願を行う前に必ず確認してください。

書 類	作 成 方 法
出願環境の準備	<p>1 端末の準備 インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 <パソコン利用時推奨ブラウザ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 <p><スマートフォン、タブレット利用時推奨OS></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iOS 12 以降 ・ AndroidOS 8 以降 ・ iPadOS 13 以降 <p>※ 各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。 ※ お使いのブラウザで表示が崩れる場合は、他のブラウザで確認してください。 ※ 印刷機能を必要とします。</p> <p>2 メールアドレスの準備 事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、次のドメイン【@e-apply.jp】、【@ml.iwate-pu.ac.jp】からのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>出願時に登録したメールアドレスに、以下のメールが4通送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① インターネット出願入力中のテストメール ② 出願登録情報の入力完了時のメール ③ 入学検定料支払完了時のメール ④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール <p>※ 試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。</p>
志願者本人写真の用意	<p>出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。本人確認に支障のある写真の場合は、出願を受け付けられないことがあります。</p> <p>【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。</p>
その他必要書類の準備	<p>出願する区分に応じて必要な書類を、出願期間に間に合うように準備してください。</p> <p>※ 必要な書類は「7 出願書類」で確認してください。</p>
出願書類送付用封筒	<p>必要書類提出のために、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用意してください。</p>
様式印刷の用意	<p>A4判印刷に対応したカラープリンターと用紙を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。(個人情報の取り扱いには十分注意してください。)</p>

※ インターネット出願時に誤った情報を入力・登録した場合は、下記の対応をしてください。

支払い前に誤りに気付いた場合	<p>始めから申し込みをやり直してください。新たに【受付番号(12桁の番号)】が通知されるので、新しい受付番号でお支払いください。誤って登録した出願は、期限までに支払いがなければ自動的に削除されます。</p>
支払い後に誤りに気付いた場合	<p>ご自身で修正できるように設定しますので、下記の情報を電話かメールでお知らせください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 氏名 ② 出願区分、出願研究科 ③ 受付番号(12桁の番号)

3 出願登録

出願登録は、インターネット出願画面から行ってください。

詳細は、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。

4 入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」のSTEP 4「お支払い」を参照して支払ってください。

5 出願書類

博士前期課程は7～8ページ、博士後期課程は14～15ページの書類を準備してください。インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

6 出願書類の提出方法

- (1) 郵送する場合
「書留速達による郵送」としてください。
※ インターネット出願完了後、出力される「出願書類用宛名シート」をご使用ください。
- (2) 持参する場合
出願期間中の午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く）
- (3) 提出先
岩手県立大学 教育支援室入試グループ

7 受験票の印刷

出願期間後にインターネット出願サイトから受験票が印刷できます。受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールを送信しますが、メールが届かない場合でも、令和8年10月入学及び第1次募集の場合は令和8年7月1日（水）午後1時以降（予定）、第2次募集の場合は令和9年2月5日（金）午後1時以降（予定）に、インターネット出願サイトからダウンロードしてカラー印刷し、余白を切り取ったうえで、試験当日に持参してください。

- インターネット出願では、入学検定料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからマイページログイン画面にアクセスして、「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。
- インターネット出願の利用が難しい場合、第1次募集の場合は令和8年6月19日（金）、第2次募集の場合は令和9年1月15日（金）までに、教育支援室入試グループに相談してください。

8 出願上の注意事項

- ・ 「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続き完了にはなりません。入学検定料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着する必要があります。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- ・ 出願書類の記入にあたっては、黒色ボールペンを使用し、正しく明確に記入してください。パソコンで作成する場合は黒の文字色で正しく入力してください。
- ・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、教育支援室入試グループまで連絡してください。
- ・ 一度受理した出願書類は返還しません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- ・ 本学に入学を志願する方で、障がい等による受験上及び修学上の特別な配慮を希望する場合は、出願の前に、下記期日までに申し出てください。

第1次募集：令和8年5月19日（火）まで

第2次募集：令和8年12月11日（金）まで

II 受験上の注意事項

1 受験上の注意事項について（※筆記試験「専門科目」は博士前期課程のみ）

- ・ 「受験票」は試験期間中必ず携帯し、係員の請求があった場合は、提示してください。
- ・ 当日に受験票を忘れた者は、速やかに係員に申し出てください。また、受験票は、個人成績提供の請求の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
- ・ 受験者は、受付をし、入室時刻までに指定された教室に入室し、着席してください。
- ・ 専門科目は、試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ・ 口頭試問の際は、入室時刻までに決められた教室に集合し、待機してください。なお、口頭試問開始の時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ・ 専門科目又は口頭試問のいずれか1つでも受けなかった者は、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とし、入学者選抜の対象から除きます。
- ・ 専門科目の試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみのもの）に限ります。
- ・ 携帯電話、スマートフォンや音の出る機器の時報・アラーム音・着信音は試験室に入る前に必ず設定を解除し電源を切ってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ・ 試験場における受験者間の物品の貸与は一切認めません。
- ・ 昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。
- ・ 試験場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えないので注意してください。
- ・ 試験実施日の前日の午後に関り、本学構内の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
- ・ その他必要が生じた場合には、メール又はホームページ等にて随時お知らせします。

2 不正行為

- (1) 本学の入学者選抜において、次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ・ 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ・ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・ 試験時間中に、使用を許可されたもの以外の物品（※1※2）をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - ※1 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類
 - ※2 試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等の補助具を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。
- ・ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- (2) 2(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。

- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 建物内において携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

Ⅲ 合格発表

第1次募集：令和8年7月22日(水) 午後1時予定

第2次募集：令和9年3月1日(月) 午後1時予定

合格者に合格通知書を送付します。また、本学のホームページ(URL：<https://www.iwate-pu.ac.jp/>)で合格者受験番号を発表します。

電報、電話、郵便、電子メールによる問い合わせには応じません。

Ⅳ 入学手続等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

第1次募集：令和8年10月1日(木)から令和8年10月6日(火)まで【午後4時必着】

第2次募集：令和9年3月3日(水)から令和9年3月10日(水)まで【午後4時必着】

上記期間を過ぎて到着したものは受理しないので、余裕をもって郵送してください。

入学手続期間内に入学手続を完了しないときは、入学を辞退したものと取り扱います。

(2) 入学手続方法

入学手続は、合格通知書に同封する入学手続書類、所定の封筒を用い、「書留速達による郵送」によってください。

直接持参は、下記の日程（土・日除く）で午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時を除く）の間に提出する場合に限り認めます。

第1次募集：令和8年10月2日(金)～10月6日(火)の3日間

第2次募集：令和9年3月8日(月)～3月10日(水)の3日間

2 初年度納付金（令和8年4月1日現在）

(1) 入学料

入学手続の際は、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

ア 岩手県内の住民 225,600円

イ その他の住民 338,400円

「岩手県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（4月1日）の1年前から引き続き県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいいます。

(2) 授業料

ア 金額 年額 535,800 円

ただし、授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。

イ 納付方法 入学後に原則として前期(納付期限5月末日)、後期(同10月末日)の2回に分けて徴収します。

(3) その他の納付金

ア 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険

入学時に加入の手続をする必要があります。

① 博士前期課程 保険期間 2年 保険料 2,080 円

② 博士後期課程 保険期間 3年 保険料 3,120 円

イ その他の納付金については、合格通知の際にお知らせします。

3 その他

(1) 入学料の免除

本学大学院に入学の時点で、次のいずれかに該当する者に係る入学料を免除する制度があります。

ア 本学の学部で3年以上在学又は卒業した者

イ 本学の盛岡短期大学部又は宮古短期大学部を卒業した者

ウ 本学の研究科を修了した者で、あらためて研究科に入学する者

エ その他理事長が特に適当と認める者

(2) 授業料の免除、分割納付、納期変更

家庭の経済事情又は不測の災害などのため、授業料等の納付が著しく困難な学生に対する授業料の免除、分割納付、納期変更制度があります。

(3) 学業奨励金、奨学金等

学業奨励金、奨学金、その他学生支援に関わる諸制度については、本学の入学案内及びホームページをご覧ください。

(4) 岩手県立大学私費外国人留学生奨学金

私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、かつ、留学生生活を続けていくために経済的な援助を必要とする者については、奨学金の給付の対象となることがあります。

名称	給付額
私費外国人留学生奨学金	月額80,000円(給付)

(5) 長期履修学生制度

学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限(博士前期課程2年、博士後期課程3年)を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することができる制度があります。

この制度を利用する場合、授業料は標準修業年限分の授業料に相当する額を長期履修期間に応じて分割納付することになります。

(6) アパート等

アパート等については、大学生協にて紹介・斡旋しております。岩手県立大学生生活協同組合へ直接お問い合わせください。また、取り扱っている物件については、ホームページで閲覧することができます。

V 個人成績提供の請求について

1 提供内容

総合点（選抜方法において示す筆記試験、面接、出願書類等の合計点）を提供します。

2 請求の受付期間・受付時間

第1次募集 令和8年7月22日(水)午後1時から令和8年8月25日(火)まで(土・日・祝日を除く。)

第2次募集 令和9年3月1日(月)午後1時から令和9年3月26日(金)まで(土・日・祝日を除く)

※ 口頭による請求：午前9時から午後4時まで（11時45分から午後1時を除く）

※ 郵便による請求：上記受付期間の消印有効

※ この期間を超えた場合、口頭及び郵送による請求の受付は、一切いたしません。

3 請求の受付場所

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

4 請求方法

(1) 口頭による請求

ア 請求ができる者は、本人に限ります。

イ 電話による請求はできません。

ウ 本人であることの確認書類として、本学の受験票の提示が必要です。

(2) 郵送による請求

次の書類を教育支援室入試グループ宛に簡易書留郵便で送付してください。

ア 個人成績請求書（本人を請求者とし、必ず本人が記入してください）

※ 請求書の様式は、27ページにあります。

イ 受験票

ウ 返信用封筒：長形3号封筒に460円分（簡易書留郵便料金※令和8年4月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。

5 提供方法

(1) 口頭による請求

受付場所において、口頭により提供します。

(2) 郵送による請求

個人成績提供請求書に同封された返信用封筒により、提供内容を記載した通知書を簡易書留郵便により送付します。

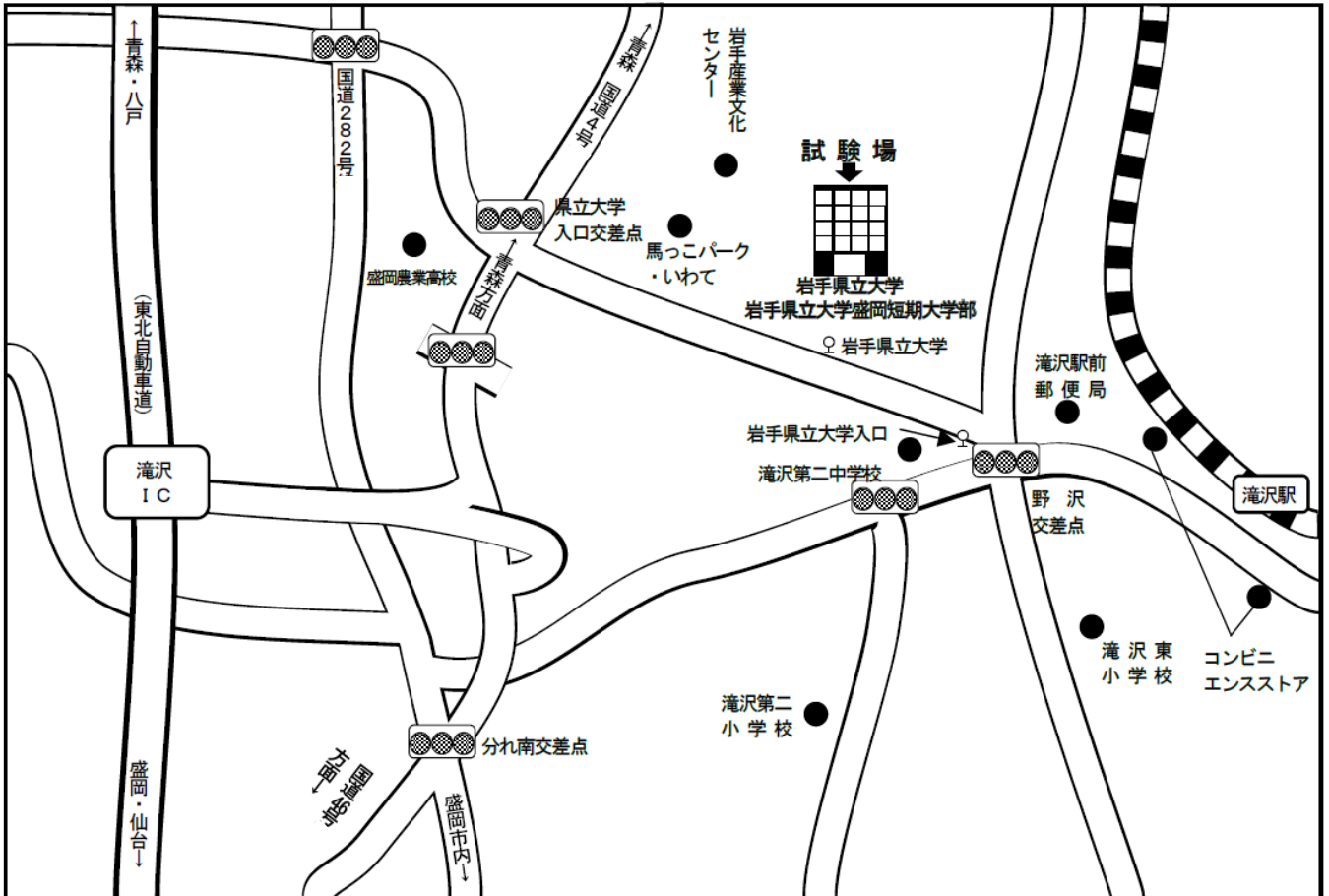
6 その他

公立大学法人岩手県立大学個人情報の保護等に関する規程（令和5年規程第43号）第23条第1項の規定による開示請求については、別に手続が定められていますので、岩手県立大学教育支援室入試グループに相談してください。

VI 個人情報の取り扱い

出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

VII 試験場案内



※ 滝沢 I C をご利用の方は、青森方面にお進みください。

岩手県立大学までの交通

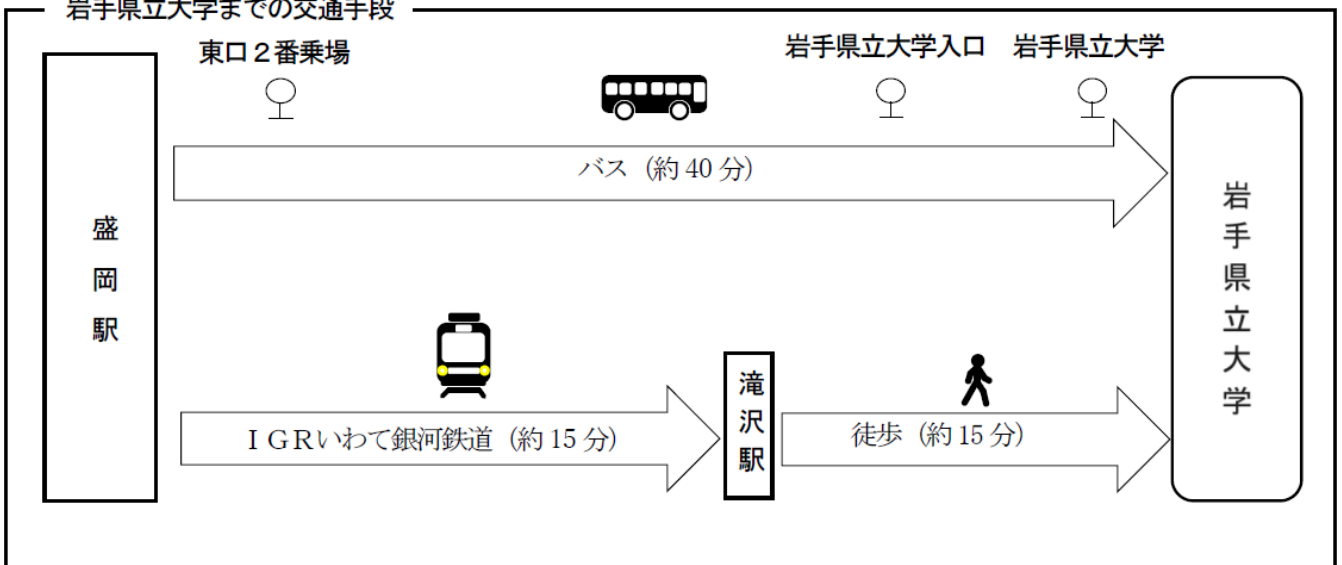
鉄道利用：盛岡駅から IGR いわて 銀河鉄道（約 15 分）滝沢駅下車、滝沢駅から徒歩約 15 分

バス利用：盛岡駅東口 2 番乗場から「県立大学行」バス（岩手県交通、約 40 分）

「岩手県立大学」下車（運行状況を確認のうえ利用してください。）

※ 「岩手県立大学入口」の次のバス停が「岩手県立大学」です。

岩手県立大学までの交通手段



岩手県立大学長 殿

請求者氏名 _____
 住 所 〒 _____

 連絡先（電話番号） _____

個人成績の提供請求書

令和9年度入試について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	
受験番号	
受験者氏名	

(注) 本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

<添付書類>

- ① 受験票
- ② 返信用封筒：長形3号封筒に460円分（簡易書留郵便料金※令和8年4月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。

----- 以下大学記入欄 -----

受付年月日 年 月 日	発送年月日 年 月 日
担当者確認欄	

岩手県立大学長 殿

請 求 者 氏 名 夢野 翼
住 所 〒 020 -
0693
岩手県滝沢市菓子 152 番地
大学アパート 1 号
連 絡 先 (電 話 番 号) 019-694-2014

個人成績の提供請求書

令和 9 年度入試における個人成績について、下記のとおり提供を請求します。

記

試験区分	令和 9 年度岩手県立大学大学院総合政策研究科博士前期課程(第 1 次募集)
受験番号	01234
受験者氏名	夢野 翼

(注) 本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

<添付書類>

- ① 受験票
- ② 返信用封筒：長形 3 号封筒に 460 円分（簡易書留郵便料金※令和 8 年 4 月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。

----- 以下 大 学 記 入 欄 -----

受付年月日 年 月 日	発送年月日 年 月 日
担当者確認欄	

—添付様式—

○博士前期課程

- A票 履歴書
- B票 研究計画書
- C票 業績レポート・研究計画書
- D票 推薦書（社会人）
- E票 推薦書（学内）
出願資格審査申請書

○博士後期課程

- A票 履歴書
- B票 研究計画書
- C票 業績レポート・研究計画書
- D票 推薦書
出願資格審査申請書

<各種問い合わせ先>

- 入学試験全般に関する事 教育支援室 入試グループ TEL : 019-694-2014
- 奨学金（日本学生支援機構等）に関する事 学生支援室 TEL : 019-694-2011
- 入学後の履修等に関する事 教育支援室 教務管理グループ TEL : 019-694-2012
- アパート等に関する事 岩手県立大学生生活協同組合 TEL : 019-688-9571
URL : <https://www.ipu.u-coop.or.jp/>

※ 問い合わせ受付時間等 月曜日から金曜日 8時30分から17時15分まで
(ただし、土・日・祝日及び年末年始を除く)

※ 問い合わせは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

<各種書類の提出先（郵送・メール）>

- 岩手県立大学 教育支援室 入試グループ
〒020-0693 岩手県滝沢市巢子 152-52
TEL : 019-694-2014
FAX : 019-694-2035
MAIL : ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp
URL : <https://www.iwate-pu.ac.jp/>